


提出 順番	No. 7	平成 27 年 6 月 4 日 午前・ 午後 4 時 00 分受領
----------	----------	---

平成 27 年 6 月 4 日

幕別町議会議長 芳 滝 仁 様

幕別町議会議員 小田 新紀 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>学校教育における学力向上・体力向上への方策について</p>	<p>文部科学省では、子どもたちの学力及び体力向上のための検査として平成 19 年度より「全国学力・学習状況調査」を、平成 20 年度からは「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」を行っていますが、開始当初より、数値偏重あるいは過度な競争を煽ることが懸念されていました。</p> <p>幕別町では、これらの懸念事項について配慮しながら、子ども達や教育現場の実態に合わせて慎重に取り組みを進めてきたと認識しています。</p> <p>しかしながら、昨年度から今年度にかけて、道教委作成の「チャレンジテスト」の実施と報告の義務付け、さらには体力テストの全学年実施の義務付けなど、多忙化する教職員の負担を増大させるだけでなく、各学校が定めた教育課程の変更を余儀なくされるなど、学校現場においては、限られた授業時数を各種調査のための取り組みに費やすことになり、このことが子どもたちの学習時間にも影響しています。</p> <p>これらの取り組みは、単なる「学力テストに限った」対策に過ぎず、数値を上げることのみを目指しているように思われます。また、子どもたちの学力の実態を調査するという目的であるならば、統計学的に見ても、子ども達全員への調査というのは意味がないものと思います。</p> <p>幕別町としての学力向上対策及び体力向上対策に関わって、次の 3 点について所見を伺います。</p> <p>(1) この 1 年間の「学力向上」「体力向上」に向けての取り</p>

	<p>組み事例とその成果について。</p> <p>(2) 「学力向上」に向けてのチャレンジテストの全員実施、報告の義務付け、並びに「体力向上」に向けての全学年体力テスト義務付けの意義について。</p> <p>(3) 平成 27 年度以降における「学力向上」「体力向上」に向けての教育環境整備への施策について。</p>
--	--

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。